中学歴史プリント（書き取り）
鎌倉時代 No.16

名前

得点 ／24

1. 承久の乱の後、初代の六波羅探題として京都に留まり、のちに3代執権となって御成敗式目を定めた人物は誰？
2. 一遍が諸国を巡りながら、念仏を唱えて踊ることで教えを広めた活動を何という？
3. モンゴル帝国が中央アジアを征服し、世界規模で勢力を広げたのは何世紀？
4. 13世紀後半、フビライ・ハンが日本へ向けて2度にわたり大規模な遠征軍を九州北部へ送った一連の戦いを何という？
5. 武士が主従関係において、自分の仕える相手のことを何という？
6. 鎌倉幕府において、将軍が御家人に領地などを与えることを何という？
7. 元軍の再来に備えて、北条時宗が博多湾岸に築かせた防壁を何という？
8. 時宗の僧である一遍が、念仏を唱えながら踊ることで信仰を広めた形式を何という？
9. 鎌倉時代の武士が重んじた、規律を厳しく守る生活態度のことを何という？
10. 阿弥陀仏の救いを信じて念仏を唱えれば救われると説き、浄土真宗を開いた僧は誰？
11. 鎌倉時代に栄西によって伝えられ、曹洞宗とともに武士から厚い支持を受けた禅宗の宗派を何という？
12. 武士の気風を反映し、写実的で力強い特徴を持つ、鎌倉時代に栄えた文化を何という？
13. 法然が庶民に信仰を広めた、死後の安らかな世界を何という？
14. 鎌倉幕府において、将軍が御家人の何を守る（安堵する）ことを根拠とした主従関係を「御恩と奉公」という？
15. 元軍の再襲来に備えて鎌倉幕府が博多湾の沿岸に築いた、石造りの防壁を何という？
16. モンゴル帝国（元）の遠征を受けた際、当時の日本を統治していた幕府を何という？
17. 鎌倉幕府の重要職であり、土地の管理や年貢の徴収、裁判などを行って現地の武士を支配した役職は何という？
18. 十三世紀後半、モンゴル帝国から日本へ侵攻してきた軍隊を何という？
19. 将軍と御家人の関係において、御家人が果たすべき最も重要な任務の一つである、戦いに参加する義務を何という？
20. 鎌倉時代、幕府の打倒をめざして挙兵し、敗れて隠岐に流された人物は誰？
21. モンゴル帝国が建国されたのは、日本ではどの時代にあたる？
22. 『方丈記』や『枕草子』、『徒然草』を総称して何という？
23. 鎌倉幕府において、御家人の統制や軍事・警察を担う「侍所」を設置した初代将軍は誰？
24. 鎌倉時代末期に『徒然草』を著した人物は誰？

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「鎌倉時代」のプリント一覧がひらきます